

内装下地専用充填材(硬化型)

ニッポー Vパッチ

60タイプ
120タイプ
300タイプ

充填用 (どんな深ミゾ すき間でも1発OK)

■特長・用途

- Vパッチは下地の深溝や破損箇所の充填補修専用の硬化型充填材です。
- 下地の大きな凹み、亀裂、不陸、破損箇所など超厚ツケを要する部分などの充填補修に、最適です。
- 収縮(ヤセ)が極めて少なく、硬化後は、全くヤセません。
- 硬化後は、直ちに追いパテを施すことができますのでパテ処理のスピードアップ省力化にすぐれた威力を発揮します。
- 下地及び上塗パテとの接着性良好です。
*下地の種類、状況によってはシーラー処理して下さい。
(吸水の激しい下地、粉っぽい下地、木質下地等)
- 防かび剤 既調合の防かびタイプです。

■荷姿・容量



- 20kg・ダンボール箱入
(5kgポリ袋入り×4個)
- クリーム色、粉末



日東石膏ボード株式会社

ISO9002認証取得

■練り方

- きれいな容器に清水（パテ粉末 1kg当たり約 500ml）を入れ、この中にパテ粉末を散布し、ママ粉がなくなるまで練って下さい。
攪拌後 1 分間、静置し使用軟度になるように適量の清水を加え練り直して、使用して下さい。
- 可使時間以内に使える量を練って下さい。

■使用及び取り扱い上の注意事項

- 硬化したパテや、硬化しかけたパテを練り直して使用することは絶対避けて下さい。硬化不良になるばかりでなく、仕上がり面が強度不良になります。
- 攪拌器具や練り水は、きれいなものを使用して下さい。
- パテの施工は 5℃以上とし、凍結させないように注意して下さい。
- 吸水すると使用できなくなりますので、保管に充分ご注意下さい。
- 特殊な下地の場合は、適切なシーラー処理が必要です。
- サンディングする場合は防塵マスク、防塵メガネ等を着用して下さい。
- 目や鼻、喉に入った場合は清水で十分に洗浄して下さい。
- 手や皮膚に付着した場合は水でよく洗いクリーム等で良く手入れして下さい。
- 用途以外は使用しないで下さい。
- 子供の手に届かない所に保管して下さい。

■Vパッチ性能試験表

試験項目		試験結果		
一般状態		クリーム色、粉末 水と混練すれば均一なペーストとなる		
主成分		焼せっこう、無機系粗粉末 合成樹脂系接着剤、防かび剤、その他		
練り水量		約 50%（パテ粉末 1kg当たり約 500ml）		
P H		8.0～9.6		
凝結時間	種類	Vパッチ 60	Vパッチ 120	Vパッチ 300
	可使時間	約 60 分	約 120 分	約 240 分
	凝結時間	約 90 分	約 150 分	約 300 分
作業性		伸展性、軽快性、ヘラ切れ、充填性良好		
収縮量		約 0.2mm（パテ塗り厚 4mm 当たり）		
耐腐敗性		良好		
接着性	上パテとの接着	70%以上		
	ジョイントテープ	70%以上		
	石膏ボード	70%以上		
接着強度	石膏ボード	0.2N/mm ² 以上（下地破壊）		
	ベニヤ	0.2N/mm ² 以上（パテ内部破壊）		
	スレート	0.3N/mm ² 以上（パテ内部破壊）		

■ニットー硬化促進剤の使い方

- ニットー硬化促進剤は、硬化型パテの硬化を早めるための微粉末剤です。
- パテの硬化時間を早めると、パテの収縮はほとんどなくなります。
- 下地の大きな凹み、目開きや破損箇所などスピーディな前処理にご活用下さい。

A法

練り上げたVパッチを盛り板にとり、この上に硬化促進剤を振りかけパテヘラでママ粉がなくなるまで練り合わせて使用します。

*硬化促進剤を混ぜたパテを練ったパテ容器に、もどさないで下さい。

もどしますと容器内のパテの硬化時間が早くなりムラ硬化の原因となります。

B法

予め練り水に硬化促進剤を適量添加、分散させてこの中にパテ粉末を散布して練り合わせて使用します。

*この方法は練り上げたパテの全ての硬化時間が早くなりますので10～15分以内に使いきれぬ量ずつ練って、ご使用下さい。



日東石膏ボード株式会社

本社・工場 〒031-0801 青森県八戸市江陽3丁目1-134
☎(0178)43-7195(代) FAX(0178)71-1081

八戸営業所 〒031-0801 青森県八戸市江陽3丁目1-134
☎(0178)43-7195(代) FAX(0178)71-1134

東京営業所 〒105-0013 東京都港区浜松町1-8-6(FKビル4F)
☎(03)3437-1061 FAX(03)5404-7570

特約店